

令和5年度

肢体不自由教育部門

小学部

第2学年

⑤学習グループ

年間指導計画

令和5年度東京都立墨東特別支援学校 年間指導計画

部門	肢体(本校)	学部	小学部	学年	第2年	
教科等名	音楽			学習グループ	⑤	
ねらい	(1) 範唱や範奏、楽器、身体の動きなどに興味をもち、自ら働きかけて演奏したり、身体を動かしたりすることのできる力を身に付ける。 (2) 手本や合図に従い、楽器の鳴らし方や身体の動かし方を工夫し、表現しようとする意欲を養う。 (3) 教職員や友達とともに踊ったり合奏したりする楽しさを感じ、進んで活動に取り組もうとする態度を培う。					
担当教員	梶山直輝 矢野祐子			年間授業時数	655 時間	
使用教科書	エリック・カールの絵本「うたがみえるきこえるよ」					
主な指導の工夫	(1) 児童に分かりやすい手本や合図を示す工夫を行う。 (2) 児童が自分で楽器を鳴らすことができるよう、必要に応じて自助具の作成を行う。 (3) 児童個々の活動時間を確保し、個別の活動を行う時間と周囲に注意を向ける場面を分かりやすく設定するようにする。					
月	単元(題材)名	指導時数	◆ねらい、◇主な学習内容	評価の観点		
				知識	思考	態度
4 5	仲良くなろう	6	◆ 新たな環境を受け止め、ともにダンスや合奏する楽しさを味わう。 ◆ 音源に気付き、自分で音を鳴らす。 ◆ 季節の歌を知り、春を感じ取る。 ◇ フォークダンス「キンダーポルカ」 ◇ 器楽「音のマーチ」はぐパイプ ◇ 鑑賞・歌「春の風」「風よ吹けふけ」	○	○	○
6 7	みんなで鳴らそう	7	◆ みんなで音をつくりあげる楽しさを感じ取る。 ◆ 手本や合図をよく見て、演奏する。 ◆ 様々な曲想の歌を、受け止める。 ◇ 歌唱「元気に笑え」 ◇ 器楽「しあわせなら手をたたこう」タンブリン、カスタネット、鈴 ◇ 鑑賞・歌「かえるの歌」「雨降り水族館」「にじ」	○	○	○
9 10	祭を楽しもう	8	◆ 日本の伝統文化を知り、手本や合図に従い身体を動かす。 ◆ 和太鼓に興味をもち、撥を使って音を鳴らす。 ◆ 季節の歌を知り、夏を感じる。 ◇ 盆踊り「炭坑節」 ◇ 器楽「まつりだワッショイ」和太鼓 ◇ 鑑賞・歌「海」「我は海の子」「月」「タやけこやけ」	○	○	○
11 12	クリスマスソングをうたおう	7	◆ クリスマスの雰囲気や、音楽や光、楽器の音を通して味わう。 ◆ 合図を意識し、皆でクリスマスソングを合奏する。 ◆ 様々な曲想の曲を、受け止める。 ◇ パネルシアター「クリスマスソング」 ◇ 器楽「クリスマスソングメドレー」ツリーチャイム、鈴、ハンドベル、トーンチャイム ◇ 鑑賞「歌がみえる聞こえるよ」「ウィーンの音楽時計」	○	○	○
1 2 3	音楽に乗って身体を動かそう	7	◆ 簡単なルールに従い、身体を動かす。 ◆ 音楽やリズムの変化を受け止め、手本を模倣して表現する。 ◆ 様々な曲想の歌を受け止める。 ◇ 準備体操「ドレミの歌」 ◇ リトミック ◇ 鑑賞・歌「冬の歌」「卒業式の歌」	○	○	○

※ 評価の観点：「知識」=知識・技能、「思考」=思考・判断・表現、「態度」=主体的に学習に取り組む態度

令和5年度東京都立墨東特別支援学校 年間指導計画

部門	肢体(本校)	学部	小学部	学年	第2年	
教科等名	図画工作			学習グループ	⑤	
ねらい	(1)様々な素材に興味をもち、触って、色や感触を感じる。 (2)自己の身体の動きを感じ、手指や身体を使って活動する。 (3)素材や教材と関わり、思ったことや感じたことを表出する。					
担当教員	梶山直輝 矢野祐子			年間授業時数	655 時間	
使用教科書	エリック・カールの絵本「うたがみえるきこえるよ」					
主な指導の工夫	(1)児童にとって変化が分かりやすい素材を精選する。 (2)活動前に手指の体操をして、手指を使うことを意識付ける。 (3)個々の実態に応じて、道具の持ち手や長さ、太さを調整する。 (4)過敏に配慮した教材を用意したり、関わり方を工夫したりする。					
月	単元(題材)名	指導時数	◆ねらい、◇主な学習内容	評価の観点		
				知識	思考	態度
4 5	絵の具で遊ぼう	7	◆ 手指を動かして絵の具と関わり、感触を味わう。 ◇ ペープサート「どんないろがすき」 ◇ 手指の体操「ボキボキダンス」 ◇ 絵具を使ったぬたくり遊び ◇ 消防車の色塗りや手形取り	○	○	○
6 7	寒天で遊ぼう	6	◆ 手指を操作し、寒天をにぎったりつまんだりして、形を変えて関わる。 ◇ ペープサート「どんないろがすき」 ◇ 手指の体操「ボキボキダンス」 ◇ 寒天を使った感触遊び ◇ 器に寒天を出し入れする活動	○	○	○
9 10	片栗粉スライムで遊ぼう	7	◆ 不思議な感触のスライムと、手指を操作して関わり遊ぶ。 ◇ ペープサート「どんないろがすき」 ◇ 手指の体操「ボキボキダンス」 ◇ スライムを使った感触遊び	○	○	○
11 12	粘土でつくろう	7	◆ 手指を操作し、粘土をにぎったりつまんだりして、形を変えて関わる。 ◇ ペープサート「どんないろがすき」 ◇ 手指の体操「ボキボキダンス」 ◇ 粘土に触れたり、粘土をこねて色を付けたりして遊ぶ。 ◇ リースや冬の飾り作り	○	○	○
1 2 3	墨で描こう ⑤グループフラワーをつくろう	8	◆ 筆を握って様々な線を描く。 ◇ ペープサート「どんないろがすき」 ◇ 手指の体操「ボキボキダンス」 ◇ 墨と筆を使って半紙に書初めをする。 紙をまるめたりちぎったりする感触 ◆ を味わうと共に、関わり遊んだ紙を画用紙に貼り、お花を作る。 ◇ 紙遊び	○	○	○

※ 評価の観点：「知識」=知識・技能、「思考」=思考・判断・表現、「態度」=主体的に学習に取り組む態度

令和5年度東京都立墨東特別支援学校 年間指導計画

部門	肢体(本校)	学部	小学部	学年	第2年	
教科等名	自立活動			学習グループ	⑤	
ねらい	(1) 身近な人を頼りにして、気持ちを落ち着かせたり、いろいろな人と関わったりする。〔2心理的な安定〕 (2) 視覚、聴覚、触覚など、様々な感覚を使うことを通して、感覚機能の向上を図ると共に、教材などに興味・関心を向けたり、理解したりしながら活動する。〔4環境の把握〕 (3) いろいろな姿勢をとること、身体を動かすことを通し、変形や拘縮を予防すると共に、リラックスした身体の維持や身体機能の向上をはかる。〔1健康の保持〕〔5身体の動き〕 (4) 情緒の安定をはかると共に、自分の気持ちや要求を自分なりの方法で表したり、伝えたりする力をつける。〔6コミュニケーション〕					
担当教員	梶山直輝 矢野祐子			年間授業時数	655 時間	
使用教科書	松谷みよ子あかちゃんの本「あなたはだあれ」 五味太郎の絵本10「かたち」 ことばをおぼえる本「かず・かたち・いろ あいうえお」					
主な指導の工夫	(1) 児童個々の課題に応じて、教材等を工夫し、指導する。 (2) 児童の表出を読みとり、意味付けして返すやりとりを丁寧に行い、表出・伝達を促すと共に、気持ちの揺れや情動の高まりに配慮した関わりをする。 (3) 外部専門員のアセスメント、助言を生かし、指導の積み重ね、継続を図る。					
月	単元(題材)名	指導時数	◆ねらい、◇主な学習内容	評価の観点		
				知識	思考	態度
通年	みる・きく	173	◆ 呼名に視線を合わせ、発声や動作で返事をする。 ◆ 関わりや活動に気持ちを向けたり、楽しんだりする。 ◆ 活動を通じ、感じたこと、自分の気持ちや要求を表したり、伝えたり、選んだりする。 ◆ 活動を通じ、友達へ意識や関心を向ける ◇ 呼名 ◇ 歌、からだ遊び ◇ 読み聞かせ、大型絵本・パネルシアター、再現遊びなど			
通年	個別のとりくみ	210	◆ 様々な働きかけに興味をもち、見たり、聞いたり、触れたり、操作したりを楽しむ。 ◆ 身体を動かすこと、動かされること、いろいろな姿勢に慣れ、意欲的に身体を動かしたり、使ったりする。 ◆ 感じたこと、自分の気持ちを自分なりの方法で表したり伝えたりする。 ◇ 身体の取り組み(ストレッチ、いろいろな姿勢、寝返りや立位、歩行の練習)、遊具を使った遊び(ブランコ、トランポリン、コンピカー、ローリングシーソー) ◇ コミュニケーションの学習(絵本、玩具を介した学習、身体遊び) ◇ 認知の学習(手指の操作、因果関係理解、視覚・聴覚を使う活動)			
通年	特設自立活動	73	◆ 個別のとりくみと同様 ◇ 個別のとりくみと同様			
通年	安全教育	11	◆ 落ち着いて避難することができる ◇ 避難訓練(地震・火災・津波などの想定) ◇ 交通安全教育(歩行者シミュレーターなど)			
通年	食後の体調調整 下校準備	188	◆ 教職員の介助を受け入れたり、協力したりする ◇ 下校準備・着替え ◇ 排せつ指導			

※ 評価の観点：「知識」=知識・技能、「思考」=思考・判断・表現、「態度」=主体的に学習に取り組む態度

令和5年度東京都立墨東特別支援学校 年間指導計画

部門	肢体(本校)	学部	小学部	学年	第2年	
教科等名	日常生活の指導			学習グループ	⑤	
ねらい	(1) 排せつに関する介助を受け止めたり、協力したりすることができる。 (2) いろいろな介助を受け入れる態度を身に付ける。 (3) 給食に向け、気持ちを整えたり、意欲を高めたりする。					
担当教員	梶山直輝 矢野祐子			年間授業時数	122.5 時間	
使用教科書						
主な指導の工夫	(1) 排せつに意識を向けられるような言葉掛けや、やりとりをする。 (2) 児童個々の実態、課題に合わせた指導、介助を行う。 (3) 食事への意識や関心を高められるよう、個々の実態や気持ちに合わせた対応を行う。					
月	単元(題材)名	指導時数	◆ねらい、◇主な学習内容	評価の観点		
				知識	思考	態度
通年	排せつ	35.5	◆ 排せつがあったことを伝える。 ◆ 排せつに関する問いかけ、やりとりに自分なりの方法で応える ◆ 介助やケアに気持ちを向け、言葉かけに応じて協力動作をする。 ◇ 排せつ後のおむつ交換 ◇ 医療的ケア(導尿)			
	水分補給		◆ 水分摂取に関する介助を受け入れたら、自分でできる動作をしながら、水分を摂る。 ◇ 協力する態度や協力動作をする。 ◇ コップやスプーンで水分を摂る			○
	給食準備	87	◆ 給食への見通しをもち、気持ちを整えたり、意欲をもったりする。 ◆ 介助に協力したり、自分でできる準備を行ったりする。 ◇ カットテーブルやエプロンを付ける ◇ 食事に気持ちや意欲をもつ			○

※ 評価の観点：「知識」=知識・技能、「思考」=思考・判断・表現、「態度」=主体的に学習に取り組む態度

令和5年度東京都立墨東特別支援学校 年間指導計画

部門	肢体(本校)	学部	小学部	学年	第2年							
教科等名	生活単元学習			学習グループ	⑤							
ねらい	(1)行事に向けての学習を繰り返し行い、見通しや期待をもって活動できるようにする。 (2)季節に関する活動を通して、日本の四季や伝統的な習慣を感じたり楽しんだりする。 (3)集団で様々な活動を行う中で、教職員や友達と関わる力を豊かにすると共に、興味・関心の幅を広げる。											
担当教員	梶山直輝 矢野祐子			年間授業時数	70 時間							
使用教科書	さわってあそぼう「ふわふわあひる」 松谷みよ子あかちゃんの本「あなたはだあれ」 五味太郎の絵本10「かたち」 ことばをおぼえる本「かず・かたち・いろいろえお」											
主な指導の工夫	(1)活動内容を具体物やテーマソング、写真カードなどを用いて提示し、活動に見通しをもてるようにする。 (2)季節の歌や行事の歌を活動に取り入れて、積極的に参加したくなるような楽しい雰囲気を作る。 (3)友達を意識できるように、教職員が間に入って適切な言葉掛けをしたり、支援をしたりする。											
月	単元(題材)名	指導時数	◆ねらい、◇主な学習内容	評価の観点			教科の位置づけ					
				知識	思考	態度	国	算	生	音	図	体
4	春を感じよう	6	◆ 新しい教室や校庭で、教職員や友達と一緒に遊ぶことを通して、新しい環境に慣れると共に楽しく活動する。 ◇ 鑑賞・歌「春の風」 ◇ 絵本「ノタンブランコのせて」 ◇ 校庭遊具遊び(ブランコ、滑り台)	○	○	○	○	○	○	○	○	○
5 6	運動会を楽しもう	13	◆ 運動会に見通しをもち、活動に興味をもって参加する。 ◇ 歌「燃えろ運動会」、準備体操「エビカニクス」 ◇ 競技練習ボーリング「BOKUTO×FAMILY」 ◇ 事後学習	○	○	○	○	○	○	○	○	○
7	夏の遊びをしよう 畑の活動1	6	◆ 夏の自然や水などに、楽しく触れ合うことができる。 準備体操「てとてとと」 足のマッサージ ◇ 水遊び、シャボン玉遊び ◇ 絵本「おいもさんがね」、種まき・苗植え、土遊び、ひっぱり遊び	○	○	○	○	○	○	○	○	○
9	順番に遊ぼう 畑の活動2	7	◆ 友達と順番に遊具や台車遊びをして遊ぶ ◇ 絵本・ペープサート「のせてのせて」、絵本「ノタンブランコのせて」 ◇ 台車遊び、ハンモックブランコ遊び ◇ 絵本「おいもさんがね」、水やり、土遊び、ひっぱり遊び	○	○	○	○	○	○	○	○	○
10 11 12	墨東祭の練習をしよう 畑の活動3	20	◆ 活動に興味をもち、友達や周りの様子に気持ちを向けながら活動する。 ◇ 歌「墨東祭の歌」、ダンス「JOY」 ◇ 発表練習、グッズ作り ◇ 事後学習 ◇ 絵本「おいもさんがね」、収穫、土遊び、ひっぱり遊び	○	○	○	○	○	○	○	○	○
1 2	冬の遊びをしよう	12	◆ 冬にちなんだ活動を通して季節を感じたり、楽しい気持ちを表現したりする。 歌・パネルシアター「いろいろおんせん」 ◇ 身体遊び「こそれこそれ」「おしくらまんじゅう」 ◇ 足湯、手湯	○	○	○	○	○	○	○	○	○
3	1年間を振り返ろう	6	◆ 1年間の学習を振り返り、思い出す。 ◇ ふりかえりすごろく ◇ 校庭遊具遊び(ブランコ、滑り台)	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※ 評価の観点：「知識」=知識・技能、「思考」=思考・判断・表現、「態度」=主体的に学習に取り組む態度